

アル・アクサ洪水第700日目：ガザで抵抗勢力が「モーゼの杖」作戦を開始、多数の死者

Palestine Chronicle, 2025年9月5日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルがガザでの残虐な虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*病院関係者の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、73人のパレスチナ人が死亡し、そのうち43人はガザ市の死亡者。

*カッサム旅団は、イスラエルの「ギデオム2」作戦に対して発表した「モーゼのこん棒」作戦の一環として、ジャバリヤでイスラエル軍の戦車と装甲車を攻撃した映像を公開した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃で、64,231人が死亡し、161,583人が負傷した。その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月5日 12:36am (パレスチナ時間)

*チャンネル12：ガザ地区にいる「人質」全員が解放されれば、ドナルド・トランプ大統領は戦争の終結を真剣に考えている、と米国当局者が述べたと報じ、米国政府はその目標に向けて取り組んでいると付け加えた。

*ニューヨーク・タイムズ：トランプ政権はレバノン政治指導者に、ヒズボラ武装解除の時間が過ぎているぞと警告した。

*アル・ジャジーラ：ハマス幹部のオサマ・ハムダンがアル・ジャジーラに対して、人質を全員解放すれば戦争が終わるというトランプの発言は、真実の提案ではなく、いつもの思い付き発言にすぎないと言った。

*パレスチナ・クロニクル：イスラム聖戦運動の軍事部門のアル・クッズ旅団は、ガザ回廊中部のザイトゥーン地区にある「シオニスト軍の司令部」と思われる施設を迫撃砲で攻撃したと、4日に発表した。アル・カッサム旅団は、軍事作戦（「モーゼのこん棒」作戦）に加えて、QRコードを使ってイスラエルに対する心理作戦も展開している。

9月4日 11:43 pm

*パレスチナ・クロニクル：9月9日から国連総会が始まり、世界の指導者たちがニューヨークに集まる。彼らはガザ・ジェノサイドや西岸地区とエルサレムの入植地拡大にどのように対応するのであろうか。国際司法裁判所の判決を国連がどのように行動に移すのであろうか。メディア・ベンジャミンとニコラス・J. S. デイヴィスの共同論文を読みたい。

[\(Medea Benjamin & Nicolas J.S.Davies: "How the UN Can Act Decisively to End Genocide in Gaza: Turning ICJ Rulings into Action", Palestine Chronicle, September 4, 2025\)](#)

9月4日 11:37 pm

*イスラエル・メディア：ハイファでイスラエル警察はガザ戦争に反対する抗議デモ参加者を逮捕した。

*チャンネル12：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣が創設した「国家警備隊」は、創設目的に反して、国民の抗議デモの弾圧強化に使われている。

*ウォールストリート・ジャーナル：イスラエル閣僚と治安機関高官が非公式な個人的な形で、ハマスの停戦合意を促すように働きかけている。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で75人のパレスチナ人が死亡し、そのうち44人はガザ市の死亡者。

*スペインの外相：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相は、スペイン政府は西岸地区の暴力的入植者に制裁を課したと発表した。

9月4日 9:38 pm

*チャンネル14：ガザ市占領作戦は来週、空爆で始まり、その後地上侵攻となる。

9月4日 9:37 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員の報告によれば、イスラエル軍車両がガザ市中部のアル・ジャラア通りの住宅に激しい砲撃を行った。さらに、軍はガザ市東へと移動し、爆弾を仕掛けた車両を住宅街に設置し、爆発させる準備を行った。

*アル・ジャジーラ：マルコ・ルビオ米国務長官は、パレスチナ国承認をしようとしている国々に対し、そのようなことは大きな問題を引き起こすだろうと警告した。

9月4日 8:31 pm

*パレスチナ・クロニクル：共同メディア調査が引用した機密資料によれば、イスラエル刑務所で起訴も裁判もなく拘留されているガザ・パレスチナ人はほとんど民間人で、戦闘員と特定されたのは4人に1人である。

9月4日 8:21 pm

*チャンネル12：ドイツ外相はイスラエル外相に、深刻な人道的問題が生じるからガザ市占領をやめよと求めた。

*国連報道官：ガザにおける国連の人道支援活動は依然として妨害され、遅延している。

*チャンネル12：イスラエルのギデオン・サール外相はフランスの外相に、パレスチナ国家承認を考え直してくれと要請した。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、62人が死亡、そのうち35人はガザ市での死亡者。

9月4日 6:14 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連は、飢餓が続く中でイスラエルがガザ市攻撃がこれ以上激化すれば、パレスチナ人を「よりひどい大惨事」に陥れると警告した。

*イスラエル軍：今日、イエメンから発射されたドローン2機を撃墜した。

*ガザ保健省：ガザ保健省の局長はアル・ジャジーラに対して、国連がガザ飢餓を宣言したが、どの国も団体も何もしないと語った。

*パレスチナ・メディア：バプテリスト病院の報告によれば、ガザ市東のアットゥファーフ地区の住宅へのイスラエル軍の空爆の死者が8人に増加した。

*イスラエル・メディア：イスラエル民主主義研究所の世論調査の結果、イスラエル国民の64.5%がイスラエル軍のガザ撤退を含む合意を支持し、53%が政府は人質解放のために十分な働きをしていないと思っている。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ラファ北部の援助物資配給センター付近で配給を待っていた人々へのイスラエル軍の銃撃で、7人が死亡し、その他数十人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告によれば、今日明け方からのイスラエルの攻撃で45人のパレスチナ人が死亡、そのうち28人がガザ市の死亡者。

今日、イスラエル占領軍はガザ市と回廊の他の地区で新たな虐殺を行った。また、彼らは飢えた住民に発砲して、死傷させた。

9月4日 3:37 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ住民や彼を追っていたイスラエル諜報部以外にはあまり知られていないが、「ガザのゲバラ」と異名を持ったムハンマド・アル・アスワドの行動モデルは何世代も続く抵抗活動家の大きなインスピレーションであった。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

9月4日 3:09 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍予備役のイツハク・ブリク少将は、ネタニヤフ首相のガザ市占領政策は「死の罠」になると述べ、イスラエル政治指導部が軍を衰弱させ、戦争に関して国民を騙していると非難した。

9月4日 2:38 pm

*パレスチナ・メディア：バプテリスト病院によれば、ガザ市北東部のアットゥファーフ地区の2軒の住宅へのイスラエル軍の攻撃で、子どもを含む負傷者が数人発生した。

9月4日 2:37 pm

*ガザ保健省：この24時間で84の遺体と338人の負傷者が病院へ運び込まれた。2023年10月7日以降のイスラエル攻撃の犠牲者は、死者64,231人、負傷者161,583人となった。

*パレスチナ・メディア：救急隊の報告によると、ガザ回廊北部で援助物資を待っている人々にイスラエル軍が銃撃し、5人が死亡し、何人かが負傷した。ナセル総合病院は、ラファ北部の援助物資配給センター近くでイスラエル軍の発砲で5人が死亡し、数人が負傷したと発表した。

*ガザ保健省：この24時間で飢餓による栄養失調で3人が死亡した。累計すると、餓死者は370人で、そのうち131人が子どもである。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は西岸地区北部のトゥールカルムの東部地区の住民に新たな避難移住命令を出した。

*貧困と人権問題に関する国連特別報告者：国連特別報告者はアル・ジャジーラに対し、ガザの救援物資配給センター付近で殺害されたパレスチナ人は2,000人になると言った。彼は、対応行動はもう遅いと言い、ハーン・ユニスとデイル・アル・バラフでは飢餓がもっと悪化するだろうと述べ、イスラエルは飢餓をパレスチナ人をガザから強制移住させる道具として使っていると言った。

*イスラエル・メディア：数十人の学生が、人質返還のための即時かつ包括的合意をせよと求めて、イスラエル中部で抗議デモを行った。

9月4日 11:11 am

*パレスチナ・クロニクル：アンサールッラー軍事部門報道官ヤヒヤ・サリーは、イスラエル・米国防空システムは我々が放った「ズルフィカール」ミサイルの撃墜に失敗し、ロッド空港の運用を停止したと言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市南東部ザイトゥーン地区の住宅群を破壊した。

*イスラエル・メディア：人質家族会はネタニヤフ首相、米政府、仲介者に交渉をすぐ始めるように要求した。

*アル・ジャジーラ：情報当局がアル・ジャジーラに語ったところによると、昨晚西岸地区の各地で、イスラエル占領軍は、少なくとも16人のパレスチナ人を逮捕した。そのうち1人は女性である。

9月4日 10:42am

*パレスチナ・クロニクル：ガザ市西部で民間人が避難しているテントをイスラエル軍が空爆し、子どもを含む数十人を死傷させた。

9月4日 10:23am

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、28人のパレスチナ人が死亡した。そのうち16人はガザ市の死亡者で、4人がガザ回廊中部と南部で救援物資を待っているときに殺害された人々。

*アンサールッラー軍事部門報道官：我々は占領地ヤッファのロッド空港を標的に弾道ミサイル一発を発射した。

*イスラエル軍ラジオ放送：元イスラエル軍参謀総長ガディ・アイゼンコットは、現参謀総長エヤル・ザミールが人質返還の条件が整っていると述べたのに、ネタニヤフ首相が事の進展を妨害していると述べた。

*UNRWA：ガザの住民家族は生活必需品もなく、6か月間も援助物資を受けられないでいる。テントなど避難用資材を流入する必要がある。

9月4日 6:16am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ市の避難民テントへの空爆で数十人が死亡した。その一方で軍はイエメンから弾道ミサイルが発射されたと発表した。

アル・アクサTVによれば、イスラエル軍はガザ市のアッサブラ地区、ラドワン地区、アンナスル地区、タル・アル・ハワ地区の避難民の住宅やテントを連続空爆して、数十人のパレスチナ人を殺害した。ほとんどは子どもであった。

パレスチナ情報センターの報告では、ガザ市シェイフ・ラドワン地区で爆薬を仕掛けたロボットを爆破して住宅を瓦解し、ガザ市北西部のアル・ジャラア一带の住宅を爆撃している。

*イスラエル軍：イエメンから発射された弾道ミサイルを検知し、それを迎撃する作業に取り掛かっている。

9月4日 2:42am

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、ガザ市の住宅と避難民テントへのイスラエル軍の空爆で、子ども4人を含む9人のパレスチナ人が死亡し、他に数十人が負傷した。イスラエル軍はハーン・ユーニスでも住宅ビルの破壊を続けている。

アル・アクサTVは、イスラエル軍がハーン・ユーニスの北のアッサテル地区の住宅に対し「大規模な家屋解体作戦」を展開していると報道した。

9月4日 2:36am

*声明：ハマス幹部のイザット・アッリシェクは、ハマスが仲介者の包括的合意提案を受け入れたのに、ネタニヤフ首相は際限ない戦争を求めて交渉を妨害していると非難した。彼はトランプ大統領に対して、ハマスは8月18日に、ステイーヴン・ウィトコフ米特使の提案を基礎にした仲介者の提案の受け入れたと発表した。アッリシェクは、ハマスは合意された数のパレスチナ囚人の釈放と引き換えに人質全員を解放するという包括的合意、それと同時に停戦し、やがてイスラエル軍のガザ撤退となる包括的合意提案を受け入れている、と述べた。しかし、ネタニヤフ首相はまだ提案に対して答えをしていない。アッリシェクはネタニヤフを捕虜交換と停戦を「本当の妨害者」と非難し、ネタニヤフは際限ない戦争継続を目的としていると述べた。

9月4日 1:00am

*ガザ救急隊：ガザ市南部のアッサブラ地区の一軒の家へのイスラエル軍の空爆で2人が死亡し、何人かが行方不明となった。また、ガザ市西のアンナスル地区の避難民テントへの攻撃で、1人が死亡し、数人が負傷した。

*米国メディア：民主党上院議員団は、次のような声明を発表した。「我々は国務省に、死の罫と呼ばれている「ガザ人道財団」に米国3000万ドルも献金した理由の説明を要求する。国務省が財団に献金してから、「ガザ人道財団」援助物資配給センターで1,760人の民間人が殺害された。ガザの苦しみを終わらせる最良の方法は停戦と中立の人道支援団体に資金提供することだ。「ガザ人道財団」とイスラエル軍との共謀は戦闘地帯における支援団体の中立性に違反する。我々はガザ人道財団への資金提供契約を破棄することを国務省に要求する。

*米国メディア：米国のユダヤ人団体J Street は、「イスラエルのベザレル・スモトリッチ財務大臣はイスラエルを最悪事態へ追い込んでいる。彼の西岸地区併合計画はイスラエルの民主主義を脅かし、和平の機会を潰すものである。併合計画はパレスチナ人から自決権を奪うものである。また、米国・イスラエル関係を弱め、イスラエルの孤立をいっそう深めるものである。

*パレスチナ・クロニクル：カッサム旅団は、イスラエルの「ギデオン2作戦」に対抗する「モーゼのこん棒」作戦の一環としてジャバリヤでイスラエル軍戦車と装甲車を攻撃した映像を公開した。

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエルは3週間にわたるガザ市攻勢の一環として、ガザ市で爆弾を仕掛けたロボット100体を起爆させた。この間のガザ市だけの死者数は1,100人に達した。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、73人が死亡した。そのうち43人はガザ市の死亡者で、16人が援助物資配給を待っているときに殺害された人々。

9月4日 12:04am

*J Street¹：米国のユダヤ人団体J Street は、イスラエルのスモトリッチ財務大臣はイスラエルを「破滅に向かって」進めている。彼の西岸地区併合計画はイスラエルの民主主義を脅かし、和平の可能性を損ない、パレスチナ人の自治を否定し、米国・イスラエル関係を弱め、イスラエルの国際的孤立をいっそう深めるものである。

*アンサールッター軍事部門報道官：我々はエルサレム西の「重要場所」をミサイル攻撃し、目的を達成した。

*ハマス声明：我々は仲介者が提案し、我々と他のパレスチナ諸派が受諾した案に対するイスラエルの応えを待っている。

¹ AIPAC について2番目に大きいユダヤ人ロビー。AIPAC と主張と活動は異なっている。